



月刊 千葉労働動力

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)
電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番
(公) 043 (222) 7207 番

96.5.14 No. 4395

支区長が脱退届と東労加入届を 持って不当労働行為!(梗津)

支区長自ら東労 組への加入届を もって脱退工作

幕張電車区木更津支区で、小関支区長による、断じて許すことのできない組合脱退攻撃が発覚している。

事實は次のとおりだ。かねてから、気動車運転士から電車運転士への転換教育を希望していた組合員に対し、支区長が、「ECへの転換教育はできるが、条件は組合脱退だ」と持ちかけ、しかも、自らJR東労組への加入届けと脱退届けを渡し、記入させた上受け取っているのである。これまでも、JR東労組・革マルと一体となった陰湿な組織破壊攻撃はずっと続けられていたが、支区長自らが、東労組への加入届けを手にして脱退工作を行なうなどというあからさまな不当労働行為は今まで聞いたこともない! われわれは、このような行為を絶対に許すことができない!

しかもこれは、小関支区長のみならず、明らかに支社ぐるみの労働千葉破壊攻撃だ。EC転換教育は、仙台学園で行なわれる。ここに千葉から入学させる卒の確保の問題をはじめ、小関支区長が、「転換終了後は、習志野運輸区か京葉運輸区への配属となる」と、半年後の配属まで本人に語っていることなど、絶対にできないことだ。全面的な

謝罪がないかぎり、われわれは、このようなあからさまな違法行為、組織破壊攻撃には、組織をあげて闘う決意である。

公然と開き直つた小関支区長

五月九日、勤労千葉は、小関支区長に対し、嚴重な抗議の申し入れを行なった。支区長は、JR東労組への加入届けと脱退届けを手渡したことを認め、かつ公然と開き直っている。

勤労千葉は、「EC転換の条件として、支区長自らが、東労組への加入届けと脱退届けを本人に手渡し、受け取るなどということが不当労働行為にあたる」という認識もないのか。と質したことにに対し、「不当労働行為だとは考えていない。EC転換は二年前からの本人の希望であり、私は支区長として本人の希望をかなえただけだ」というのだ。言うまでもなく、違法であることなど百も承知でやっていることだ。卑劣としか言いようのない汚いやり方だ。

しかもこの間、現場長などが本人の希望を逆手にとつて公然と脱退強要をするという事態が、様々な職場で頻発している。国労組合員に対しても同じだ。この間幕張電車区から京葉電車区に配転した国労組合員も、直ちに区長室に呼ばれて脱退強要が行なわれている。

卑劣なやり方を許すな!

本人にとっては切実な希望や要求も、当局やJR東労組・革マルにとっては、全て勤労千葉や国労脱退に利用できる手段としてしか見ていないということだ。そのために、人間の気持ちをふみにじろうと、スタスタにしようとする関係ないのだ。そして、勤労千葉の団結をあくまでも守ろうとする者は、十年以上にわたって運転士を外して配転し、塩漬け・たらい回しにして、勤労千葉の組合員であることだけをもって、昇進も昇格も一切はねつけて差別し続けるのである。人が人を差別することほど卑劣なことはない! しかもこれを、革マルと手を結んでやっているのが今のJRだ。われわれは絶対に許さない!

翌十日、われわれは、木更津支区長による不当労働行為について、重大な決意を込めて、千葉支社の責任追及と全面的な謝罪を求める抗議の申し入れを行なった。また執行委員会では、JR東労組と結託した、このようなかからさまざまな組織破壊攻撃に対しては、直ちにストライキで反撃をする組織体制をつくり

あげる方針を決定した。分割・民営化政策の手のつけようのない破産を背景として、JR総連・革マルは、後のない組織存続の危機にたっている。JR総連との異様極まりない癒着体制を続けてきたJR東日本当局も同じことだ。だからこそ東日本当局と革マルの結託体制は、かつてない危機感で、唯一の生き残りの道として、勤労千葉・国労破壊攻撃を仕掛けていくのだ。

敵の側が矛盾を抱えきれなくなり、今再び国鉄闘争は正念場を迎えた。われわれは、組織をあげてこの攻撃を粉砕する。新たな闘いに全力で立ちあがろう。

組織破壊にはストライキで! 直ちに反撃体制を

勝浦運区脱退禁止別労委第二回審問
日時 五月十四日(火) 十三時
場所 千葉県地方労働委員会
集合 県庁第二庁舎(企業庁)三階
労働者側控室 十二時四十分

五・二五狭山中央総決起集会
日時 五月二十五日(土) 十三時
場所 八丁堀(労働スクエア)東京
(旧勤労福祉会館) 東京駅から徒歩十分
集合 千葉駅七番線十一時三十分快速最後部

五・二六三塚全国住民交流集会
日時 五月二十六日(日) 十四時
場所 東京・両国公会堂
集合 両国駅西口改札前 十三時三十分
千葉駅四番線十二時四十分快速最後部

各支部とも全力動員で結集しよう!

